

安全大会

再発防止へ強い
意志を持って

前田道路四国支店

前田道路四国支店は8



日、高松市のかがわ国際会議場で安全大会を開いた。写真。安全衛生協力会の会員約80社が参加し、無事故・無災害の達成を誓った。

冒頭、星川学支店長は「安全なくしては経営は成り立たない。事故や災害を起こしてから反省することは誰にでもできる。今までの事例を参考に、二度と同じような事故・災害を起こさないという強い意志を持って日々の安全衛生活動に協力してほしい」と述べた。来賓として出席した同社の武川秀也代表取締役副社長のあいさつや安全表彰などが行われた後、落語家の桂紅雀師匠が「落語に学ぶ安全コミュニケーション術」と題し、講演を行った。安全大会の前に開かれた安全衛生協力会の総会で同協力会の浦田一幸会長は「みんなで知恵を出し合い、一工夫し、実りある安全活動を着実に継続、実行しよう」と呼び掛けた。

